



# 2025年6月期 第1四半期決算説明資料

株式会社Geolocation Technology  
証券コード 4018  
2024年11月14日

もっと速くに、もっと近くに。  
Geolocation Technology



1. 会社概要
2. 2025年6月期第1四半期決算概要
3. 2025年6月期通期業績予想と取組み進捗
4. Appendix



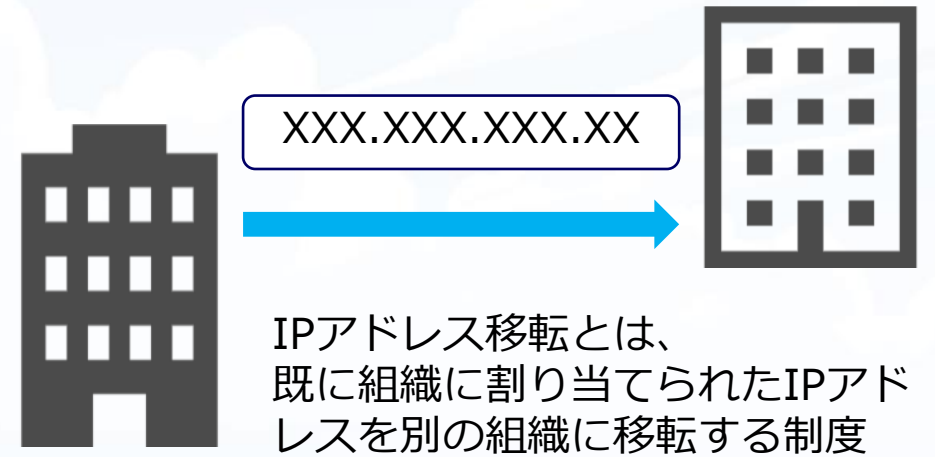
社名	株式会社Geolocation Technology
所在地	静岡県三島市一番町18-22 アーサーファーストビル4F
その他拠点	福岡営業所、那覇コンタクトセンター
設立	2000年2月21日
代表者	代表取締役社長 山本 敬介
資本金	2億2,984万円（2024年9月末時点）
企業理念	Geolocation Technologyは、独自の技術とノウハウを開発し、地域社会にとって価値のある新しいインターネットサービスを提供する。
事業内容	IP Geolocation技術の開発及びサービス等の提供
コーポレートサイト	<a href="https://www.geolocation.co.jp/">https://www.geolocation.co.jp/</a>

## IPアドレスに位置情報や企業情報など100種類以上の情報を紐づけた独自のデータベースを活用し事業を展開

データベース「SURFPOINT」及び分野別の各種サービスの提供

IPアドレスの移転仲介

- ＜活用シーン＞
- ・マーケティング分野
  - ・Web広告分野
  - ・ネット犯罪対策分野
  - ・コンプライアンス (デジタル著作権管理) 分野 等



IPアドレスの属性情報をアップデートし蓄積 (所在地、法人/個人種別等)

もっと遠くに、もっと近くに。  
Geolocation Technology



1. 会社概要
2. **2025年6月期第1四半期決算概要**
3. 2025年6月期通期業績予想と取組み進捗
4. Appendix



# 2025年6月期第1四半期決算総括（損益計算書サマリー）

単位：百万円

	2024年6月期 第1四半期	2025年6月期 第1四半期	前期比（%）
売上高	180	164	△8.4
IP Geolocation事業	175	164	△6.2
IPアドレス移転事業/ その他の事業	4	—	—
営業利益	17	13	△24.9
経常利益	17	13	△24.9
当期純利益	12	8	△27.0

## IP Geolocation事業

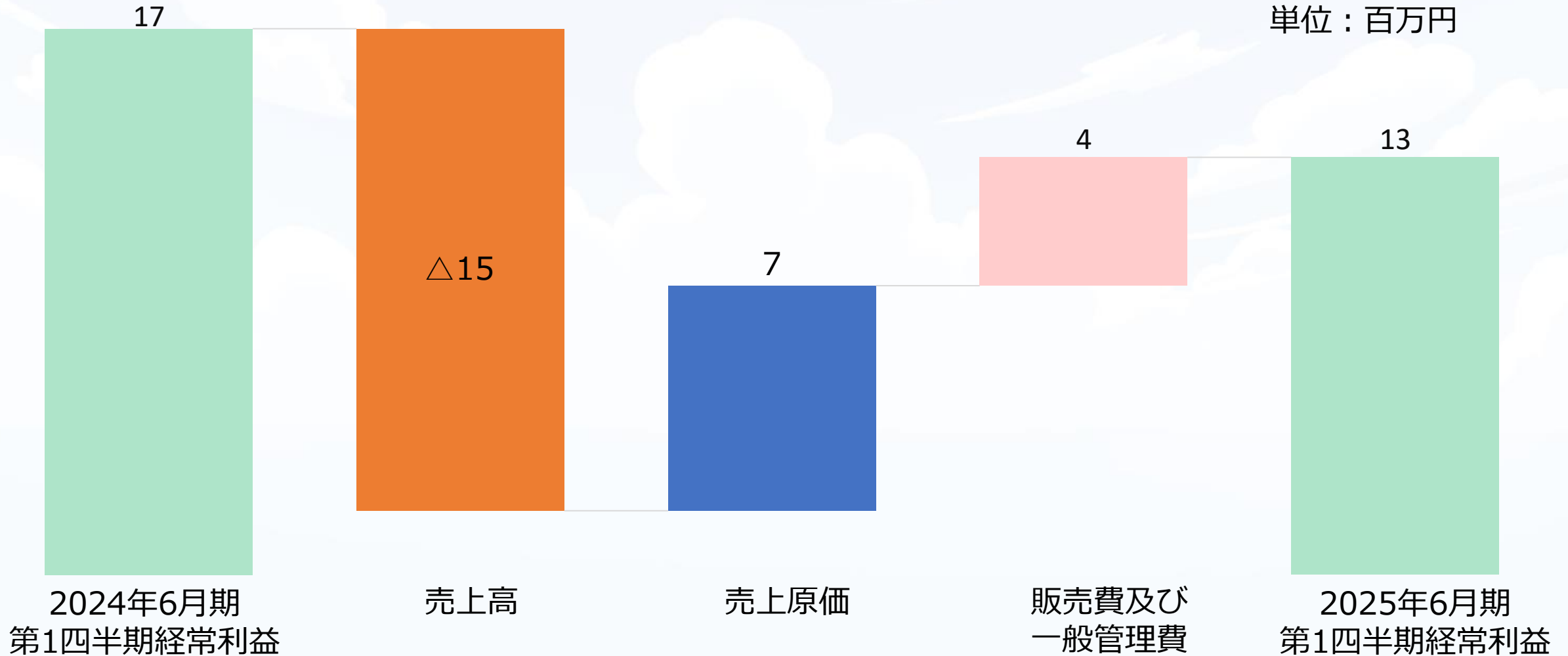
- 「SURFPOINT™」 、「どこどこJP」の新規獲得数及び売上高は **前年同四半期比で上回る実績**となった
- web制作・各種受託開発では、新規民間企業及び官公庁/自治体のweb制作等を受注したものの、警察庁入札案件の失注により **減収・減益**
- 「てくてくスタンプ」では、 **計画を上回る受注件数を達成**

## IPアドレス移転事業/ その他の事業

- 当第1四半期会計期間より「IPアドレス移転事業」より **「その他事業」セグメントに変更**
- 当期における売上見込みは立てておらず、売上は発生せず

警察庁入札案件の失注により**売上高減**、  
売上原価、販売費および一般管理費を抑えたが、**前年同期比で減益**

単位：百万円



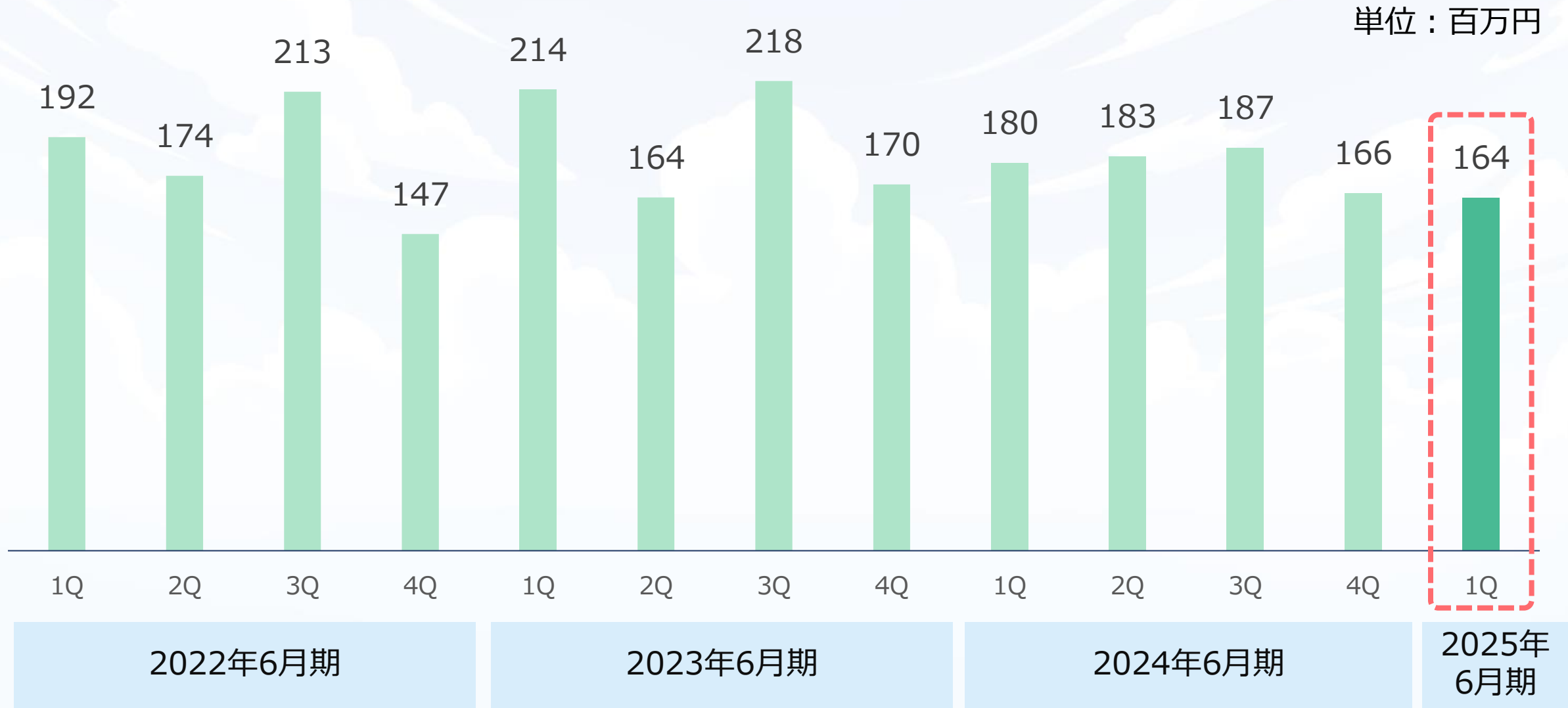


**流動資産は主に現金及び預金増**  
**自己資本比率は引き続き高い水準を維持**

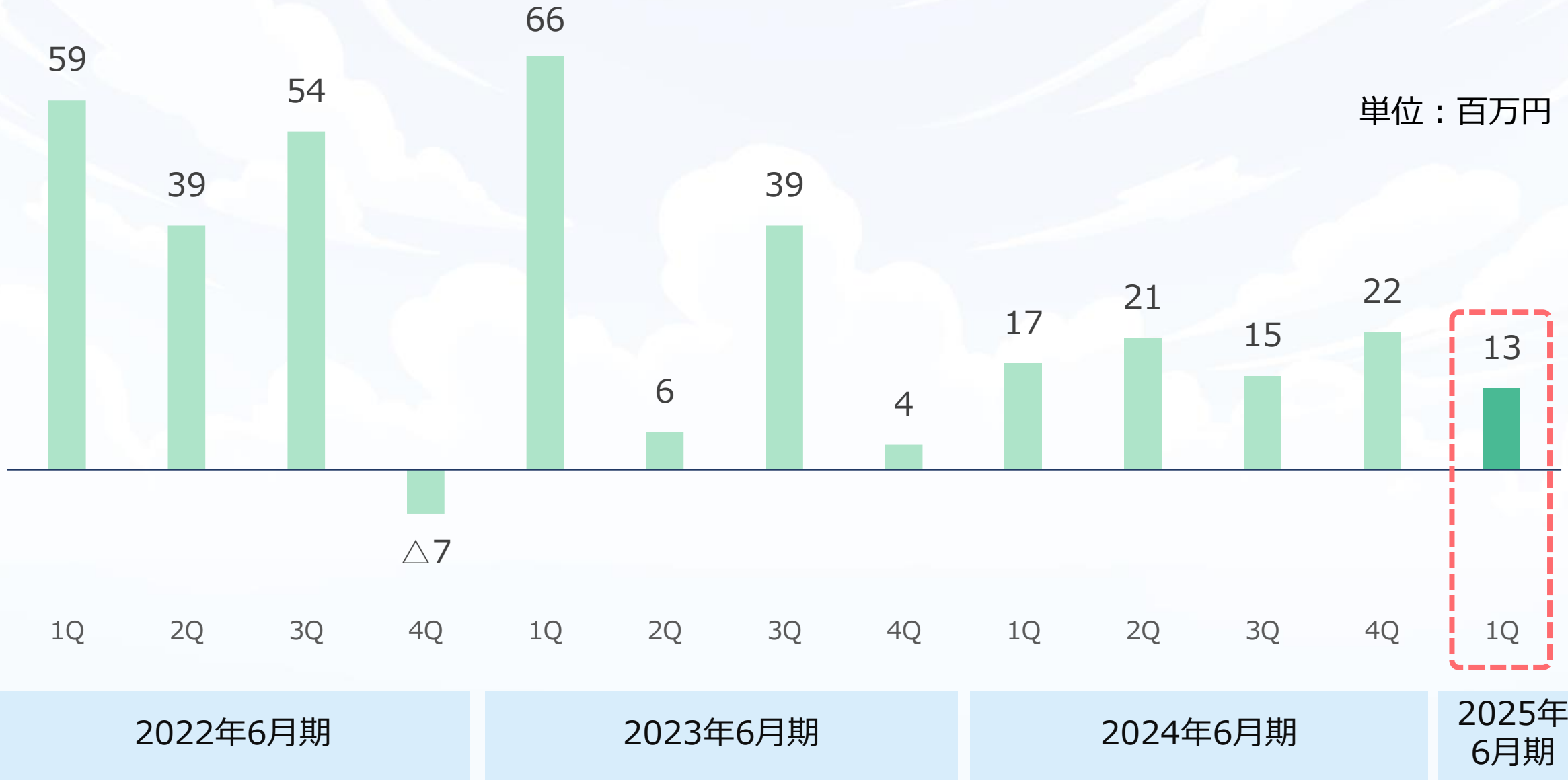
単位：百万円

	2024年6月期末	2025年6月 第1四半期末	増減額
流動資産	708	729	21
固定資産	20	21	1
資産合計	728	750	21
流動負債	136	164	28
固定負債	2	2	—
負債合計	138	166	28
純資産	590	583	-6
<b>(参考指標) 自己資本比率</b>	<b>80.4%</b>	<b>77.2%</b>	<b>—</b>

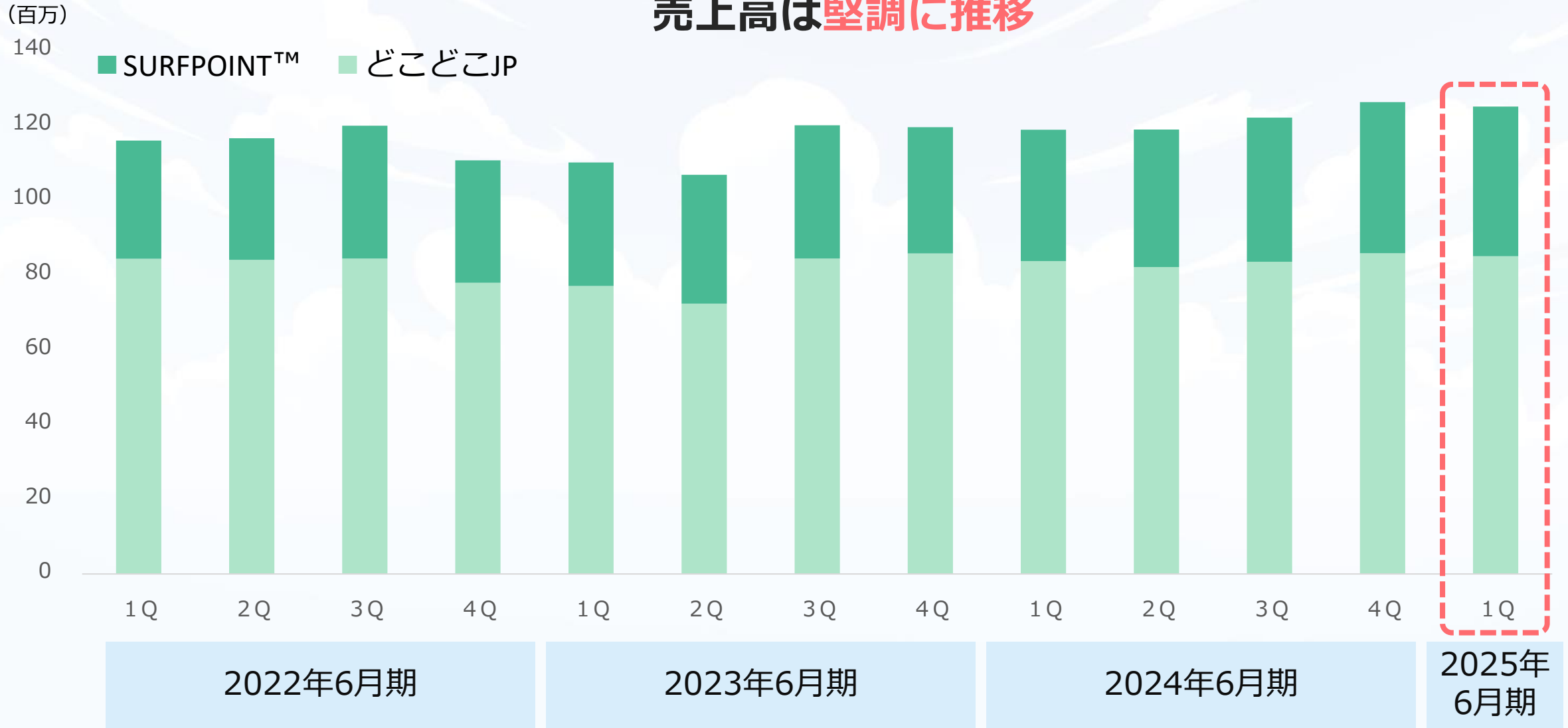
# 売上高の推移（四半期ごと）



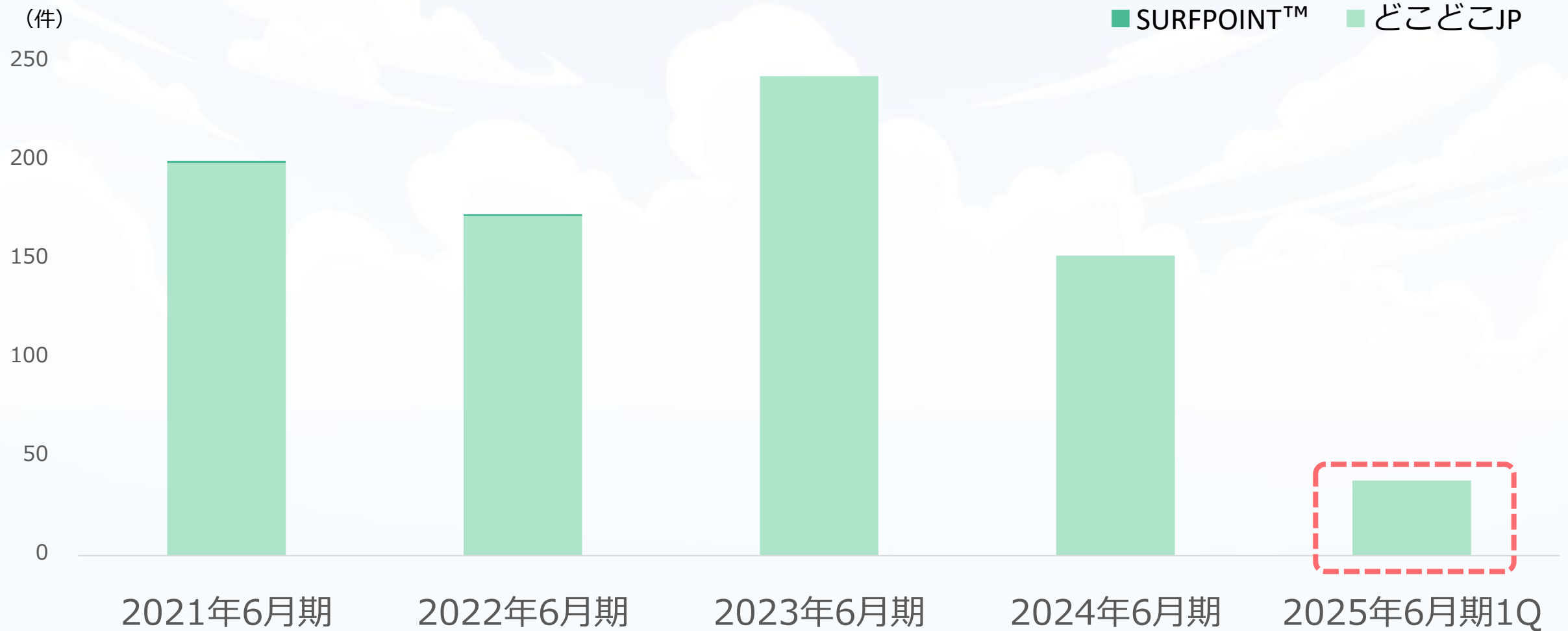
# 経常利益の推移（四半期ごと）



## サブスク型サービスである「SURFPOINT™」と「どこどこJP」の売上高は**堅調に推移**

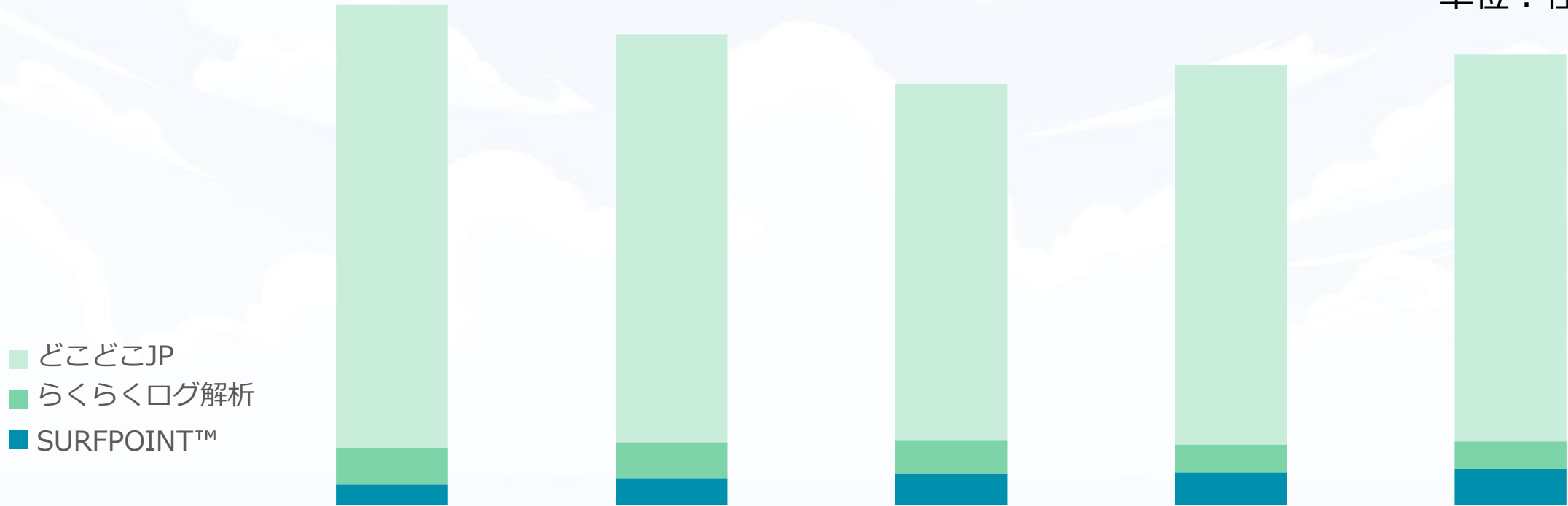


サブスク型サービスである「SURFPOINT™」と「どこどこJP」の解約数は各種解約防止策の実施により**減少傾向**



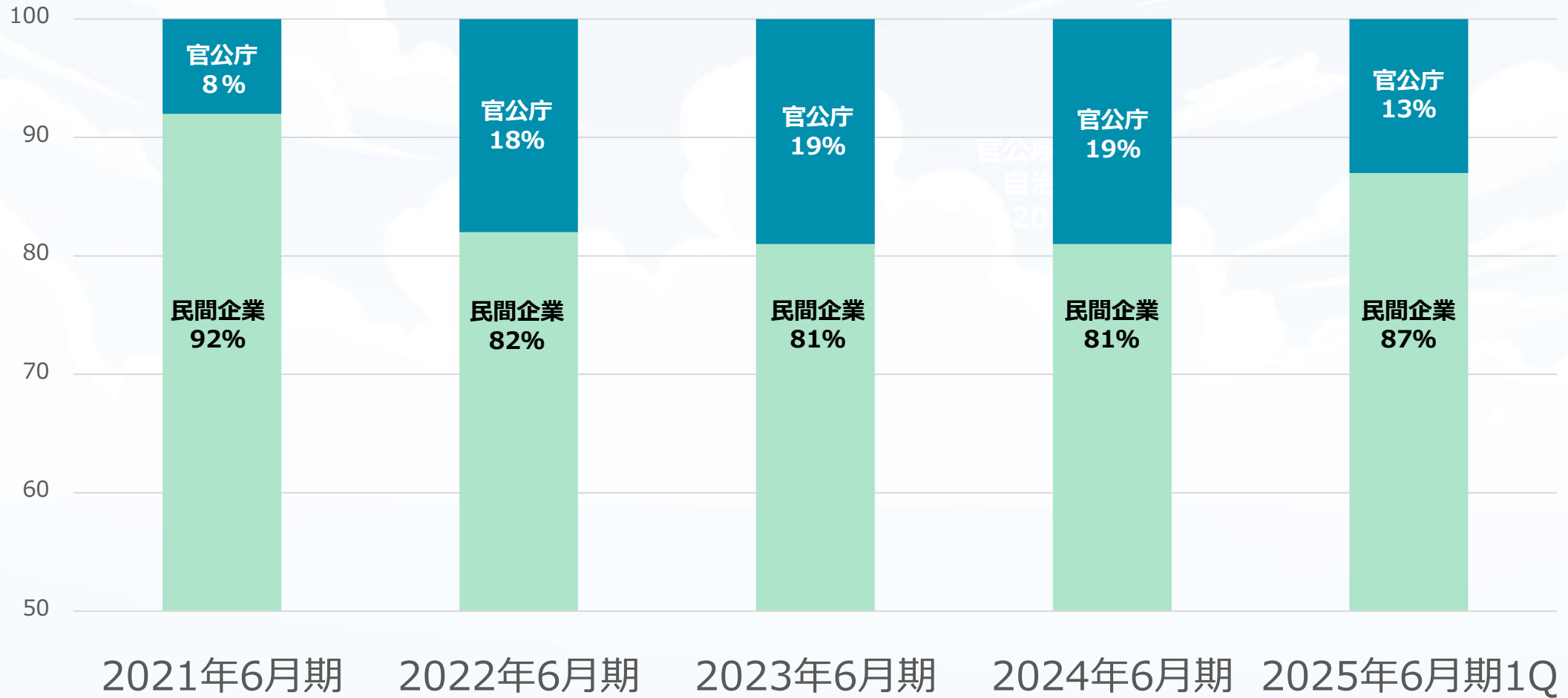
## サブスク型サービスの利用顧客数推移

単位：社



※ サービスごとの顧客数を算出するため、2024年6月期第1四半期より集計方法を変更いたしました。

## サブスク型サービスの顧客属性割合



当第1四半期会計期間より  
 「IPアドレス移転事業」から「その他事業」セグメントに変更  
 当期における売上見込みは立てておらず、売上は発生無し

単位：百万円

	2024年6月期 第1四半期	2025年6月期 第1四半期	差異	前期比 (%)
売上高	4	—	—	—
セグメント利益	3	—	—	—



もっと速くに、もっと近くに。  
Geolocation Technology



1. 会社概要
2. 2025年6月期第1四半期決算概要
- 3. 2025年6月期通期業績予想と取組み進捗**
4. Appendix



四半期毎の収益の安定化を図り、  
更なる成長へ向けた基盤強化を行う

単位：百万円

	2024年6月期 通期実績	2025年6月期 通期予想	増減率 (%)
売上高	716	770	+7.4
営業利益	76	85	+11.5
経常利益	77	85	+9.8
当期純利益	37	58	+53.9
配当	10円00銭	10円00銭	-

## ■ Cookie規制の背景

Web上でマーケティング活動に、メリットがあるCookie  
しかし、プライバシーの観点で問題視され、規制される動きが強まる

- **1st party Cookie**… サイトの運営者が発行するCookie
- **3rd party Cookie**… 訪問したサイト以外が発行するCookie

## ■ Cookie規制の流れ



## ■ ポストCookieの方針

- 3rd party Cookieによって収集していた、3rd partyデータの用途が大きく制限
- 1st party Cookieで、直接収集した情報である1st partyデータが重要
- 1st partyデータは、信頼性が高い、費用対効果が高い、プライバシーリスクが低いメリットがある。

## ■ Cookie規制の影響

Web広告の費用対効果の低下

- ターゲティング広告の精度低下
- リターゲティング広告ができなくなる
- 広告の効果測定精度の低下

多くの利用者を抱える、大手の大規模なメディア・ゲーム・動画配信・販売サイトなどが、まず最初に大きな影響を受けることが予想される

## IP Geolocationによる、ポストCookieの有効な対策

Cookie規制によって、利用者に合わせたターゲティング広告ができなくなり、広告の精度や費用対効果が低下

当社のSURFPOINT™/どこどこJPを活用することで、  
Cookie規制の影響を受けずに、広告効果を実現できる！

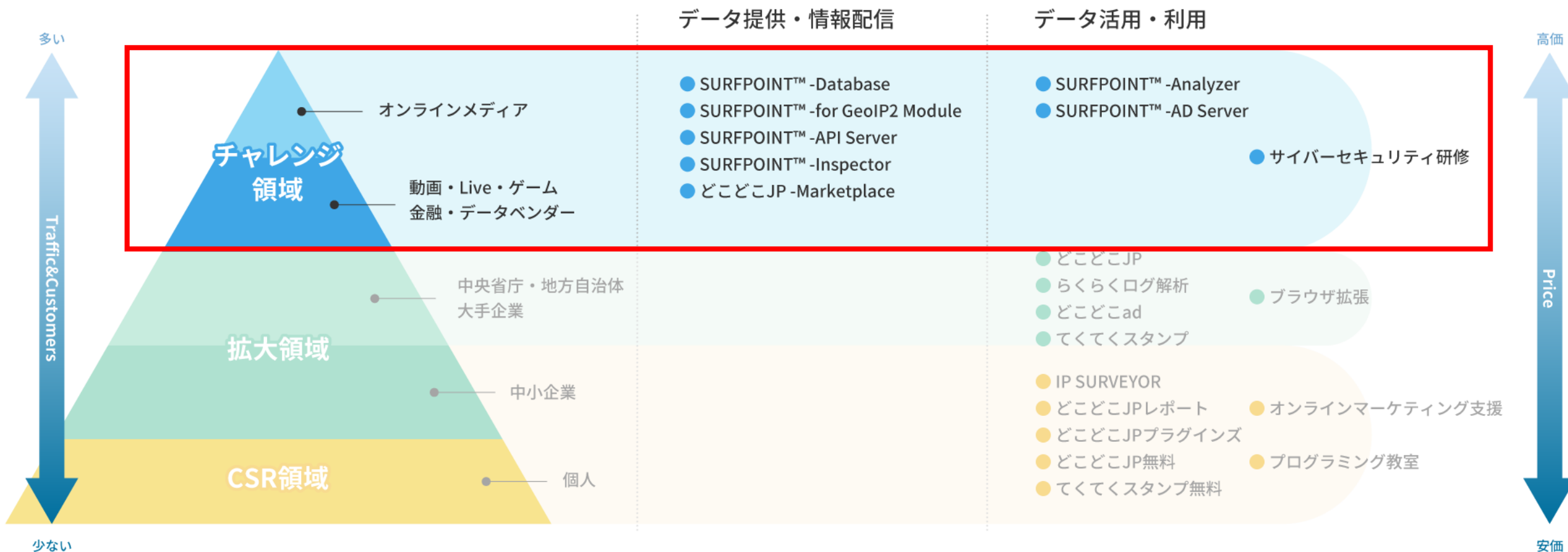
- 利用者や顧客のIPアドレスから、Cookie無依存のターゲティングメニューが可能
- 業種や企業規模などの情報から、ターゲティング在庫を拡充
- 組織情報に関連した情報を充実させ、ターゲティングメニューの幅を拡大

ポストCookieに向けて、IP Geolocation技術をより高度に、より使いやすく



## Cookie規制の影響を受ける業種向けに、「SURFPOINT™」のラインナップを強化

Geolocation Technology Solution Map



## オンラインメディアからゲーム業界・金融・捜査機関へと 幅広くより高度にサービスを展開

開発予定

SURFPOINT™

### Analyzer

Cookieレス対応の大型メディア向けアクセスログ分析サービス。各データ項目の分析、クロスデバイス分析、AI分析を実現。

開発予定

SURFPOINT™

### AD Server

アクセスユーザーの「組織」「気象」「回線種別」「エリア」「オーディエンス属性」を判定したターゲティングを実現するディスプレイ広告配信サービス環境を提供。

開発予定

SURFPOINT™

### API Server

お客様が保有し、運用しているオンプレミスのシステム「SURFPOINT™」のデータを、JavaScriptやREST APIで利用可能に。

提供済

SURFPOINT™

### Database

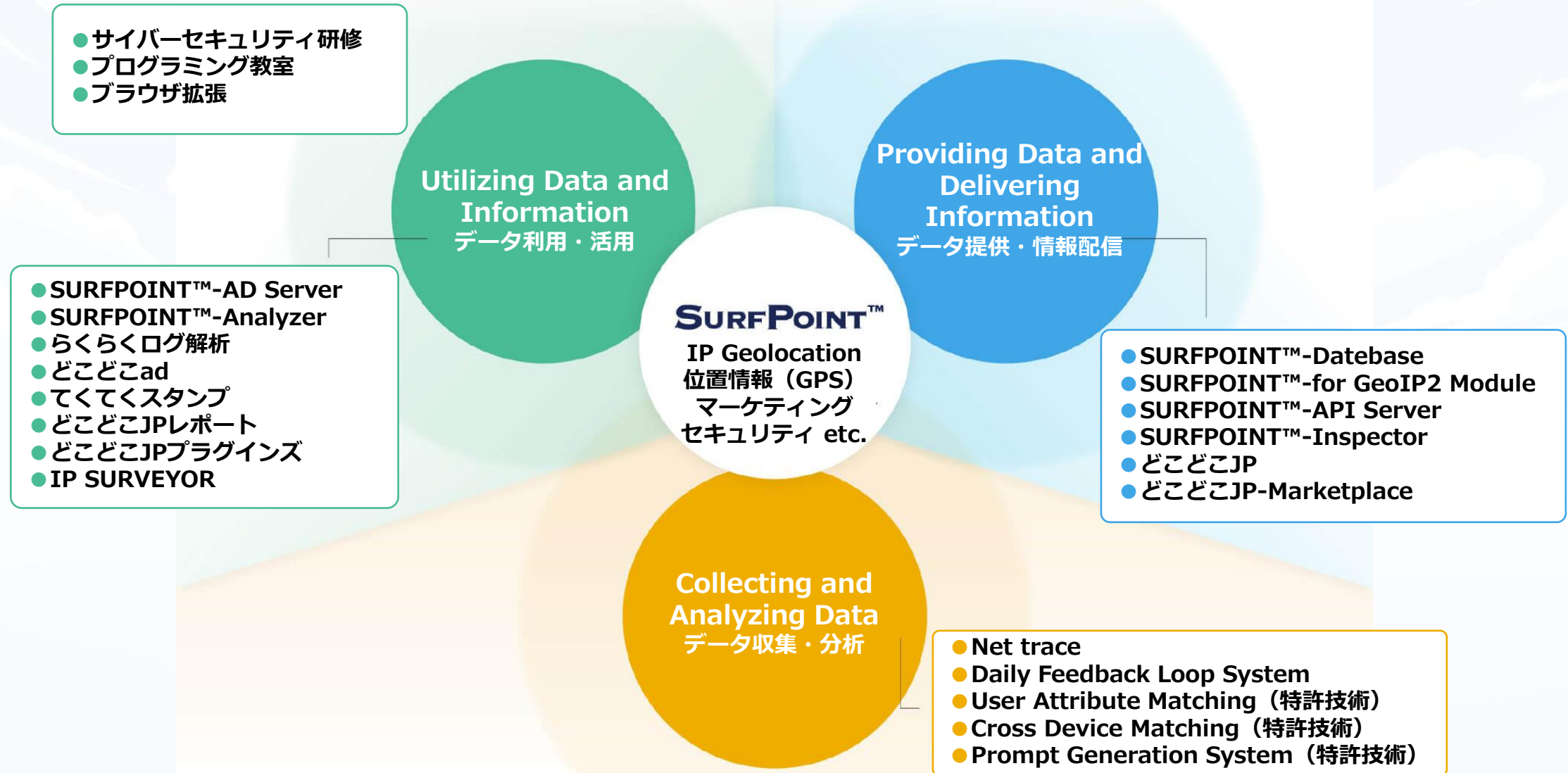
IP Geolocationサービス基盤。全てのIPv4 IPv6アドレスを網羅。位置情報・企業情報・脅威情報などを格納。

提供済

SURFPOINT™

### for GeoIP2 Module

「SURFPOINT™」を「MaxMind GeoIP® Databases」で使用可能に。mmdb形式のGeoIP2モジュール互換データを提供。



これらのサービスやツールによって、  
「SURFPOINT™」のデータの利用・活用を促進していきます。

サービス・ツール	概要
SURFPOINT™-AD Server (開発予定)	アクセスユーザーの属性からターゲティングを実現する、ディスプレイ広告配信サービス環境
SURFPOINT™-Analyzer (開発予定)	Cookieレス対応の大型メディア向けアクセスログ分析サービス
らくらくログ解析	生ログ/ビーコンのどちらでもWeb解析ができる、ASP/SaaS型のアクセス解析ツール
どこどこad	位置情報・企業情報・気象情報・回線情報でターゲティングできるディスプレイ広告配信サービス
てくてくスタンプ	アプリインストール不要のブラウザ型デジタルスタンプラリーツール
どこどこJPLレポート	IP Geolocationデータを活用して、Webサイトに訪れた企業や組織を深層分析するレポート機能群
どこどこJPプラグインズ	Webサイトの機能や情報を向上する、WordPressの拡張プラグイン群
IP SURVEYOR	手持ちのIPアドレスリストに、位置情報や組織情報を付与できるツール



これらのサービスやツールによって、  
**SURFPOINT™のデータの提供・情報配信を浸透させていきます。**

サービス・ツール	概要
SURFPOINT™-Datebase	IP Geolocationサービス基盤として、全てのIPv4 IPv6アドレスを網羅したデータベース
SURFPOINT™-for GeoIP2 Module	「SURFPOINT™」を、mmdb形式のGeoIP2モジュール互換データとして提供するサービス
SURFPOINT™-API Server (開発予定)	オンプレミスのシステム「SURFPOINT™」のデータを、JavaScriptやREST APIで利用可能
どこどこJP	IPアドレスとそれに紐づいた地域・組織・気象・回線情報など100種類以上の情報を、インターネットを介して利用できるAPIサービス
どこどこJP-Marketplase	様々なデータをどこどこJPにシームレスに追加をできるサービス
どこどこJP連携ツール	Google Chrome、Slack APP、Microsoft Excelとシームレスに連携し、ユーザーエクスペリエンスを向上させるツール群

これらのシステムや特許技術によって、  
SURFPOINT™のデータの収集・分析に取り組んでいきます。

システム・特許技術	概要
Net Trace	外部情報を元に、IPアドレス情報のデータベース調査を行い、大規模な変動にいち早く対応する取り組み
Daily Feedback Loop System	IPアドレスに関する情報の収集・調査・反映を日次で行い、IPアドレスの変動を検知するシステム
User Attribute Matching (特許技術)	匿名化されたユーザ識別子と IPアドレスのもつ属性を組み合わせ、ユーザ属性の推定を行い、同一ユーザが利用したと推測される IP アドレスに対してユーザ属性を付与する技術
Cross Device Matching (特許技術)	
Organization IP Location Matching (特許技術)	Wi-Fi アクセスポイントのログなどに含まれる緯度経度情報と、組織の所在地から求めた緯度経度情報を組み合わせ、新たに組織で利用するIPアドレスを特定する技術
Prompt Generation System (特許技術)	分析データと対象サイトの情報から生成AIのプロンプト自動生成し、サイトの改善手法や、新たな取り組みを提案する技術

# 「どこどこJP」 - 機能強化推進（上期）

第1 四半期	どこどこJP	気象アクセスレポート機能をリリース	リリース完了
第1 四半期	どこどこJP	Microsoft Excel連携ツールをリリース	
第1 四半期	どこどこJP	Geo Targeting pluginをアップグレードし、リリース	
第2 四半期	どこどこJP	splunk cloude対応をリリース	
第2 四半期	どこどこJP	JavaScript APIのIPv6対応版をリリース	
第2 四半期	SURFPOINT™	大量データ分析解析サービス「SURFPOINT-Analyzer」をリリース	
第2 四半期	SURFPOINT™	モバイルデータ強化のお知らせ	
第2 四半期	どこどこJP	レポート機能強化（UI、期間選択、アプリ化対応など）をリリース	

## アクセス企業解析だけでなく、営業・マーケティング施策を支援する 「セールスマーケティングDX支援メニュー」を提供

### どこどこJP顧客の課題

当社のどこどこJPやMAの導入により  
どういった企業がアクセスしているか  
は把握できるものの、次にどういった  
施策で、見込み客にアプローチするか  
サービスが用意されていなかった。

営業活動やマーケティング活動に  
対する支援不足

どこどこJP機能の充実  
各種レポート機能など

どこどこJP顧客の  
リテンション効果

サービスの  
アップデートによる対応  
「セールス・マーケティング  
DX支援メニュー」を作成



当社のパートナー企業と連携し、商談獲得施策・CV獲得施策・流入獲得施策の各支援メニューを用意  
既存顧客だけでなく、新規顧客に対しても広くアピールし、顧客満足向上を図る。

**第1四半期において1件受注、第2四半期にむけ複数案件引合いあり**

Geolocation Technologyのサービス提供領域に隣接し、IP Geolocationだけでは解決できない課題をパートナー企業が提供するサービスを積極的に提案することで、より一層のIP Geolocationの活用を推進し、顧客の成果の最大化へつなげます。

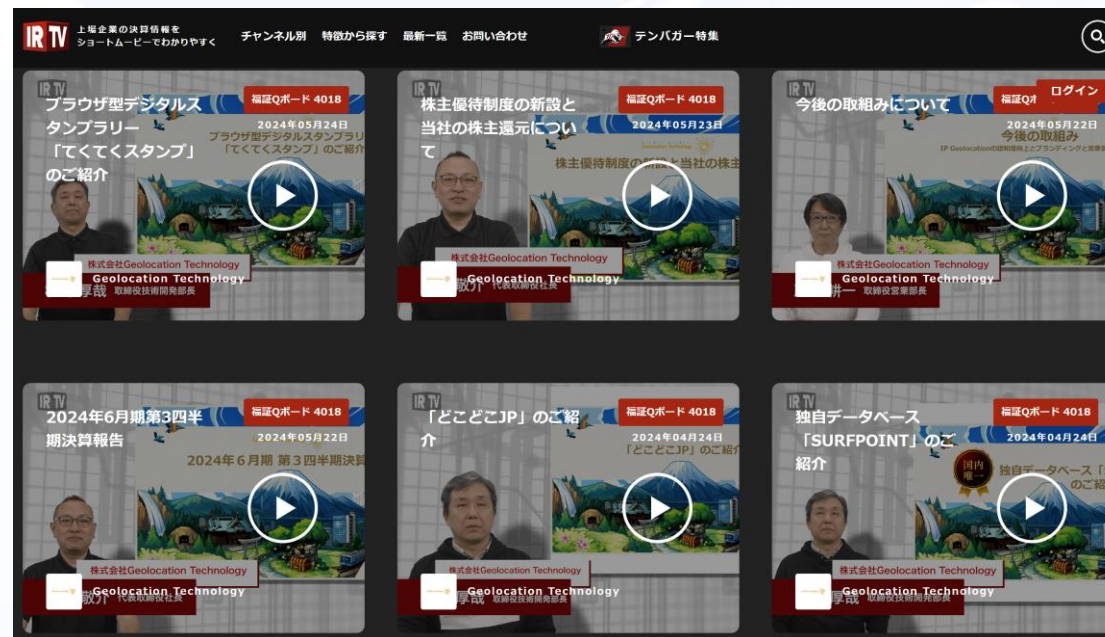


**2024年11月より パートナー企業との共催セミナー、  
オンライン・オフラインにて随時実施予定**

## 自社メディアやITメディア、各種SNSを活用したプロモーション施策の実施



■ GIZMODO 「「IPアドレス」と「位置情報」を繋ぐ、たった一社の存在を知っているか」  
<https://www.gizmodo.jp/2024/03/ip-geolocation.html>



■ IR動画メディア「IRTV」  
<https://www.geolocation.co.jp/ir/library/#library01>  
※リンクは当社ホームページへ掲載しているIR動画です。

## 自社メディアやITメディア、各種SNSを活用したプロモーション施策の実施



**Knowledge Center**  
どこどこJP ナレッジセンター

どこどこJPに関するQ&Aや技術に関する記事を掲載しています。

### 🚩 目的別で探す

どこどこJPのデータについて

ジオターゲティング

BtoBアクセス分析

他ツールとの連携

どこどこJP管理画面の機能について

登録情報・請求情報

### 📢 新着ナレッジ

2024.09.30

WordPressプラグイン **DocoDoco GeoTargeting plugin**

A/Bテスト:結果の差を評価する方法

2024.09.30

WordPressプラグイン **DocoDoco GeoTargeting plugin**

A/Bテスト:結果の確認方法

2024.07.30

ジオターゲティング **ジオターゲティングとは**

位置を味方につける、WordPressサイトでジオターゲティングを使いこなす

2024.06.26

ナレッジ **その他**

ジオターゲティングを実装したい サンプルスクリプト5：従業員数によるLP切り替え

### ■ どこどこJPナレッジセンター

どこどこJPに関するQ&Aや技術に関する記事を掲載  
<https://knowledge.docodoco.jp/>



## 自社メディアやITメディア、各種SNSを活用したプロモーション施策の実施



■ ジオロケ公式Xアカウント  
@GeolocationT  
<https://x.com/GeolocationT>



■ ジオロケ公式TikTokアカウント  
@geo\_it\_girl  
[https://www.tiktok.com/@geo\\_it\\_girl](https://www.tiktok.com/@geo_it_girl)



もっと速くに、もっと近くに。  
Geolocation Technology



1. 会社概要
2. 2024年6月期通期決算概要
3. 2025年6月期通期業績予想と今後の取組み
4. **Appendix**





株式会社Geolocation Technology  
代表取締役社長

## 山本 敬介

陸上自衛隊 基地通信隊 勤務4年  
静岡インターネット株式会社 勤務約4年  
2000年2月 サイバーエリアリサーチ株式会社 設立  
2017年4月 株式会社Geolocation Technology 社名変更

静岡県スタートアップ支援策定委員会 委員  
静岡県 ふじのくにICT人材育成協議会 委員  
一般社団法人静岡イノベーションベース 理事  
一般社団法人静岡ベンチャースタートアップ協会 理事

 @yamamotokeisuke

 @keisuke.yamamoto.9



取締役 技術開発部長  
杉崎 厚哉

富士通株式会社を経て2021年  
9月当社入社。2022年9月常  
勤取締役に就任。



取締役 営業部長  
藤田 耕一

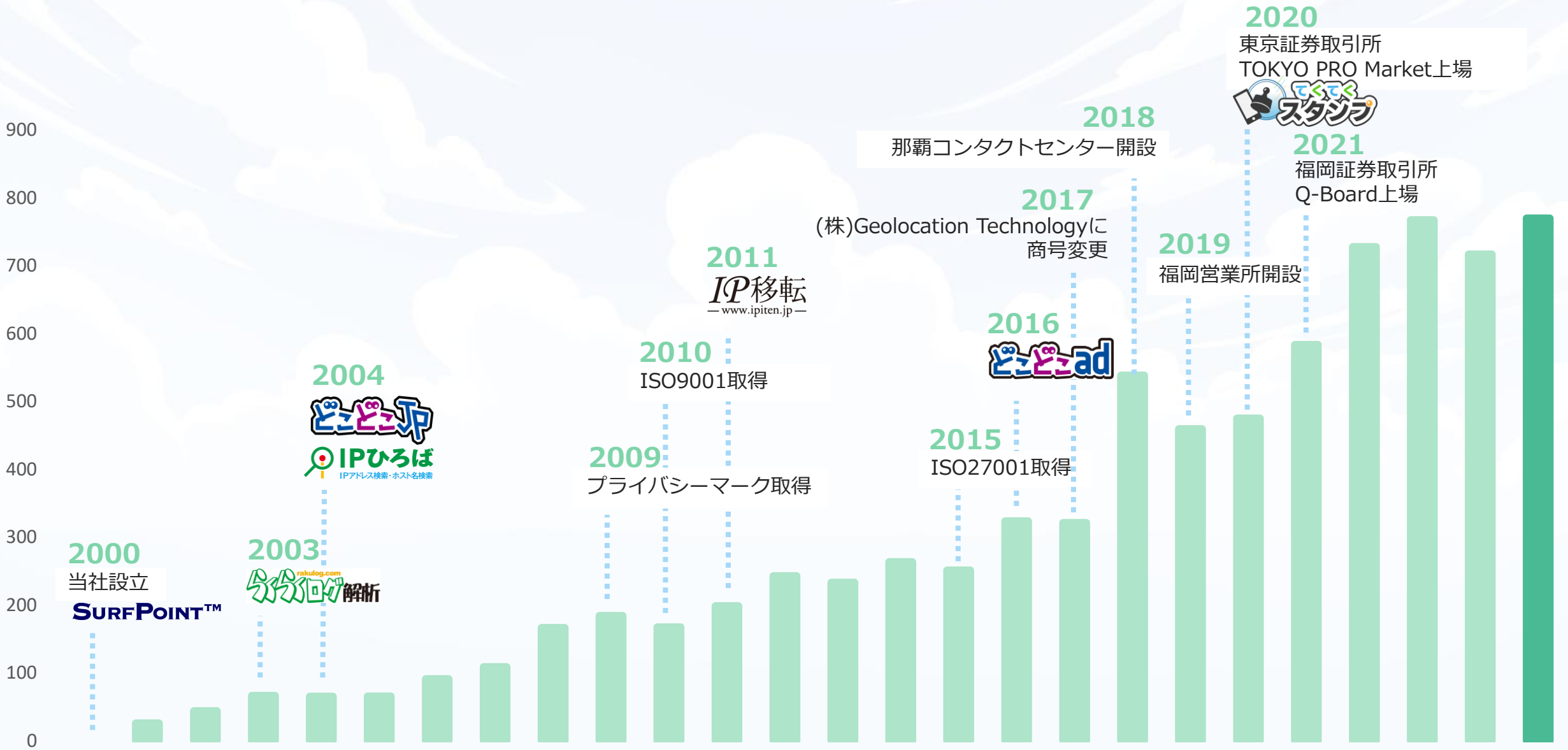
日本タイムシェア株式会社（現  
TIS株式会社）、インフォテック  
株式会社、株式会社来夢多、株  
式会社ジェーエムエーシステム  
ズ、インヴェンティット株式会  
社を経て、2022年6月当社入社。  
2022年9月常勤取締役に就任。

社外取締役 古川 憲司

監査役 吉原 明雄

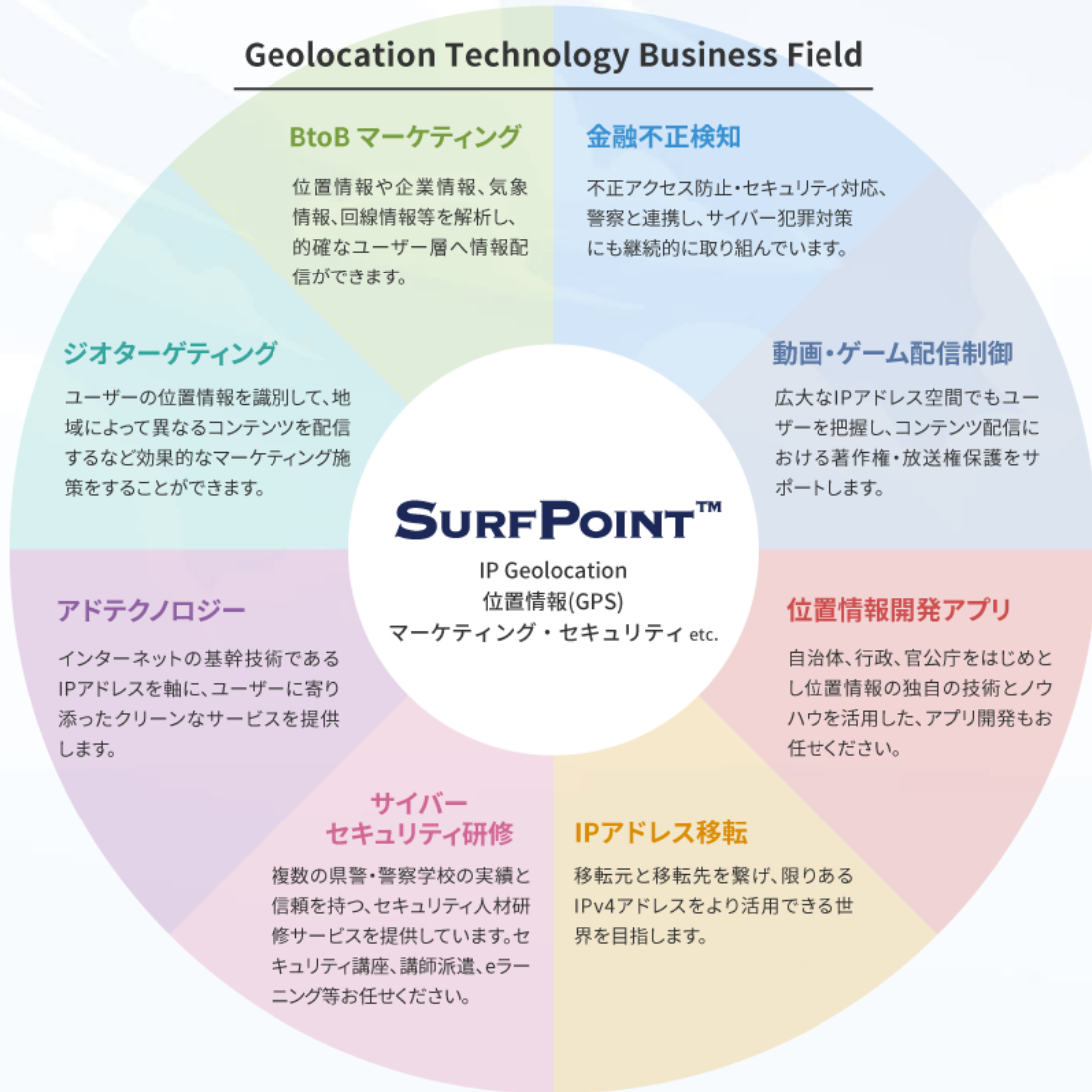
監査役 茂田井 純一

監査役 小川 基幸



※グラフは売上の推移を表しています。

## Geolocation Technology Business Field



国内唯一のIP Geolocation&IP Intelligence データベース「SURFPOINT™」を中心に、独自の技術とノウハウを開発し、地域社会にとって価値のある、新しいインターネットサービスを提供し支えていきます。

- ・ 金融不正検知
- ・ サイバーセキュリティ研修
- ・ 動画・ゲーム配信制御
- ・ アドテクノロジー
- ・ 位置情報開発アプリ
- ・ ジオターゲティング
- ・ IPアドレス移転
- ・ BtoB マーケティング



## はたらく人を考えた制度 教育の充実

- ・完全リモートワークへの移行など働き方改革の取組み
- ・内部通報制度及び研修を通じたハラスメントや人権問題防止策の運用
- ・社内公募制度による自律的なキャリア形成の支援



## 地域社会発展への貢献

- ・自社サービス活用による地方自治体と連携した観光促進活動
- ・日本全国での雇用機会創出
- ・自治体との包括連携協定の締結
- ・子供のためのプログラミング教育支援
- ・静岡県内の中学校を対象とした教育プログラムへの参加



## 環境を考えた企業活動

- ・完全リモートワークによる省エネルギー
- ・電子化やリサイクルによる環境負荷の低減
- ・全従業員が地域環境活動に参加できる休暇制度
- ・「てくてくスタンプ」をはじめとしたデジタルサービス開発の推進



## 最新技術の研究開発

- ・独自のIP Geolocation技術を活用した産業変革を推進
- ・オンライン不正検知技術の開発



## 透明性と健全性

- ・コーポレート・ガバナンス体制強化への取組み
- ・リスクコンプライアンス委員会の設置

## プログラミング教室や地域の子供たち向けの教育支援



本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。

これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招来し得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。

当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。

また、本資料発表以降、新しい情報や将来の出来事等があった場合において、当社は本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新又は改訂を行う義務を負うものではありません。